

いつの間にか熱中症にならないために

暑い季節になると熱中症への注意が必要です。「北海道は東京と比べ、あまり暑くならないから大丈夫」と思っている方もいると思いますが、北海道でも4月からすでに熱中症による救急搬送が数件あります。外気温や体温、湿度などの条件が揃うと北海道でも熱中症の危険が伴います。熱中症になりにくくするためには、暑さに体を慣らす「暑熱順化」が良いらしく、昔はエアコンなども一般家庭には少なかったのですが、体がその季節に順応して行くことで、熱中症になりにくい体が出来ていたようですが、軽い運動で時々汗をかいたり半身浴で汗をかくだけでも効果的だそうで、発汗後はもちろん日中や夜間でも適切な水分補給を忘れずに行うことが重要です。

熱中症対策として、気象庁ホームページでは気温の分布を図で表示した「最高・最低気温分布予想」をご利用いただけます。また、毎日の天気予報では朝5時に当日日中の最高気温、11時に当日日中の最高気温と翌日朝の最低気温、17時に翌日日中の最高気温と翌日朝の最低気温を発表しています。外出の際や就寝される前にご覧いただくと、熱中症予防へのお手伝いができると思っています。

気象庁「熱中症への注意」のホームページのアドレスは下記のとおりです。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kurashi/netsu.html>

※お問い合わせ先(月～金曜日) 稚内地方気象台(電話:0162-23-2679)



秘境駅：糠南駅

～今月の駅ノート～

今月の「駅ノート」は、昔、全国の時刻表には掲載されなかった「仮乗降場」の糠南駅です！幌延町内の秘境駅の王様・糠南駅の「駅ノート」は？



幌延町が設置する糠南駅の待合室は、ヨドコウ物置。これが有名なんです！

「地元の者です。こんな糠南駅がこんなに知られているとは…。通学していた頃は、はずかしかったのに…。秘境駅なんて呼ばれるとは…。」

東京から～仙台から、ありがとうございます。また来て下さいね。何かあったら民家の人はやさしいはず!!」

◀取材記者・プチ鉄Y▶

糠南駅ノートは、全国各地からの愛好家で感想が埋め尽くされています。

そんな中、地元の方の書き込みが…。田舎に劣等感を抱くことがありますが、全国の皆様から愛される糠南駅を、ぜひとも誇らしく思っていたきたいものです。

板張りホームは以前の「仮乗降場」の証です。国鉄本社ではなく、地方管理局が低資金で設置した仮の乗降場で、1両編成の列車がはみ出すほど短い「朝礼台」と呼ばれるホームも多く、糠南駅はまさに朝礼台ホームです！

仮乗降場のほとんどが北海道で設置されたもので、その中でも旭川管轄に多く見られました。鉄道駅ではなかったため、全国の時刻表には表示されず、本州から北海道に来た鉄道愛好家が仮乗降場の存在に気づき、時刻表にも乗っていない駅として、好奇心をかき立てる存在だったとか…。

そんな貴重で皆に愛される糠南駅に、秘境駅ウォーキングラリーなどで出掛けてみませんか？

五月定例俳句会

地震止まぬ彼の地思えり桜草

遅咲きのさくら草こそ希望あれ

桜草思ひ出してる孫の図画

病にも一人にも馴れさくら草

賞嘆の声となりけりさくら草

鶯が舞い桜の国のさくら草

幌延ほおずき俳句会

田	富	三	佐	熊	横
中	樫	浦	藤	谷	山
徹	とも	宮	光	千	貞
男	子	吉	朗	恵	雄